



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月4日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 市川 敏裕 (TEL) 0134(62)0505  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,106	14.0	32	—	31	—	△2	—
29年3月期第1四半期	1,847	15.4	△15	—	△21	—	△42	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 0百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △182百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△0.34	—
29年3月期第1四半期	△5.24	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,943	4,002	57.6
29年3月期	7,162	4,043	56.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 4,002百万円 29年3月期 4,043百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,127	6.8	55	—	44	—	△6	—	△0.73
通期	8,515	5.2	126	60.2	103	61.8	△1	—	△1.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成30年3月期の通期1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	9,493,193株	29年3月期	9,493,193株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,306,015株	29年3月期	1,306,015株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	8,187,178株	29年3月期1Q	8,188,088株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成29年6月21日開催の第54期定時株主総会に基づき、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式を併合する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

- (1) 平成30年3月期の配当予想  
1株当たり期末配当金 5円00銭
- (2) 平成30年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純損失 0円12銭

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで平成29年8月4日（金）に開示し、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方で、米国では個人消費が依然堅調に推移しているものの、新興国の経済停滞、欧米の新政権発足や中東及び東アジア地域における地政学リスクの高まりを受け、世界経済においては、依然として先行き不透明感が続いております。

こうした状況の中で当社グループは、「業務の高付加価値化、差別化による高収益構造の構築」の方針のもと、新たな中期3年経営計画初年度として、引き続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力するとともに、生産性の向上に向けて、人材の育成や原価管理の強化に注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりであります。

## ①売上高

売上高は、2,106百万円(前年同期比14.0%増)となりました。

国内市場においては、引き続き外食市場および中食市場向け業務用調味料の販売が好調に推移し、業務用製品の売上高は前年同期比10.7%増となり、別添用スープも好調に推移し売上高は前年同期比12.0%増となりました。加えて、仕入商品の販売も引き続き好調で前年同期比18.7%増で推移いたしました。

一方、北米市場においては、国内同様に業務用調味料の販売が好調で前年同期比87.5%増で推移いたしました。

## ②営業損益

営業利益は32百万円(前年同期は営業損失15百万円)となりました。

その主な要因は、国内においては外食市場および中食市場向け売上高の拡大及びこれによる工場稼働率の上昇によって製造原価が低減したことによるものであります。

一方、海外においても、売上高の増加及び工場稼働率の上昇により製造原価率が低減したことにより利益率は改善し、損失が縮小いたしました。

## ③経常損益

経常利益は31百万円(前年同期は経常損失21百万円)となりました。

その主な要因は、営業利益の記述に加えて、前期計上していた為替差損が無くなり、為替差益を484千円計上したことにより増益となりました。

## ④親会社株主に帰属する四半期純損益

親会社株主に帰属する四半期純損失は2百万円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失42百万円)となりました。その主な要因は、親会社利益に係る法人税等33百万円であり、四半期純損失計上となりましたが、損失額は売上高の増加及び工場稼働率の上昇により営業利益を確保し、前年同期から約40百万円改善されております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における1株当たり四半期純損失は0.34円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ218百万円減少し6,943百万円(前連結会計年度比3.1%減)となりました。これは主に、現金及び預金の減少266百万円があったことによるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ178百万円減少し2,940百万円(前連結会計年度比5.7%減)となりました。これは主に、未払金の増加82百万円があったものの、未払法人税等の減少85百万円、賞与引当金の減少88百万円、長期借入金の減少115百万円があったことによるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し4,002百万円(前連結会計年度比1.0%減)となりました。これは主に、その他の包括利益累計額の増加3百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上2百万円、配当金の支払40百万円があったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,154,842	888,303
受取手形及び売掛金	1,386,850	1,364,844
有価証券	22	22
商品及び製品	357,028	414,360
仕掛品	5,059	4,769
原材料及び貯蔵品	328,049	326,073
その他	92,560	92,606
貸倒引当金	△676	△945
流動資産合計	3,323,737	3,090,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,830,472	1,854,315
機械装置及び運搬具(純額)	567,742	552,938
土地	728,550	728,927
その他(純額)	352,301	331,006
有形固定資産合計	3,479,066	3,467,188
無形固定資産	20,837	41,308
投資その他の資産	316,243	328,060
固定資産合計	3,816,147	3,836,558
繰延資産	22,290	16,800
資産合計	7,162,176	6,943,393
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	764,955	776,538
1年内返済予定の長期借入金	430,201	430,201
未払法人税等	94,646	9,490
賞与引当金	135,000	47,000
その他	442,156	559,119
流動負債合計	1,866,959	1,822,348
固定負債		
長期借入金	829,179	713,556
リース債務	248,666	230,289
繰延税金負債	1,695	—
役員退職慰労引当金	148,269	151,252
資産除去債務	22,505	22,505
その他	1,720	720
固定負債合計	1,252,035	1,118,322
負債合計	3,118,994	2,940,671

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,477,292	1,433,546
自己株式	△232,716	△232,716
株主資本合計	4,035,017	3,991,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,917	13,719
為替換算調整勘定	△7,754	△2,269
その他の包括利益累計額合計	8,163	11,450
純資産合計	4,043,181	4,002,721
負債純資産合計	7,162,176	6,943,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,847,499	2,106,787
売上原価	1,452,293	1,621,057
売上総利益	395,205	485,730
販売費及び一般管理費	410,858	453,377
営業利益又は営業損失(△)	△15,653	32,352
営業外収益		
受取利息	1	8
受取配当金	1,189	1,358
受取賃貸料	729	720
受取保険金	2,188	1,151
為替差益	—	484
その他	903	2,626
営業外収益合計	5,011	6,349
営業外費用		
支払利息	1,130	778
開業費償却	5,371	5,527
為替差損	4,412	—
その他	48	655
営業外費用合計	10,963	6,962
経常利益又は経常損失(△)	△21,604	31,740
特別利益		
固定資産売却益	49	—
特別利益合計	49	—
特別損失		
固定資産売却損	206	1,023
特別損失合計	206	1,023
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,761	30,717
法人税、住民税及び事業税	2,014	2,697
法人税等調整額	19,099	30,829
法人税等合計	21,113	33,527
四半期純損失(△)	△42,874	△2,810
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△42,874	△2,810

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△42,874	△2,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,724	△2,198
為替換算調整勘定	△134,637	5,484
その他の包括利益合計	△139,362	3,286
四半期包括利益	△182,236	476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△182,236	476
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。